

26年度 「みんなの力でつくるまち」活動支援事業評価報告書

事業名	「かぞくとできる 暮らしの防災」企画開催
団体名	びば〜す
総事業費	198,300 円（うち補助金： 99,000 円）

事業内容

小さい子供や高齢者・障害者（いわゆる災害弱者）と暮らす家族をはじめ、地域のあらゆる世代に、災害に備える意識を啓蒙する機会となるよう、講演会・ワークショップを開催。浅間山噴火に関する情報や、町や地域の災害情報を得るためのソーシャルネットワークについて、救急車到着までに出来る応急手当について、また、外部講師より実践的で日常的な防災術について学ぶ。



【 講演中の会場風景 】

事業効果

町の行政の協力によって防災に関する様々な知識や知恵を得ることができた。外部講師による講演・ワークショップでは実際に備えるべき防災グッズや防災術について詳しい説明を聞いたり、実践に取り組むことができた。小学生は独自プログラムへの参加によって楽しく防災知識を増やすことが出来た。結果、防災について家族で考える機会を提供する効果があった。

【目標・ねらい】

- 地域で防災意識を高める
- 行政や地域の防災組織と個人間の災害時の連携を高める
- 防災について考える機会となる

自己評価（目標達成率）

【 B 】

今後の取り組み

今後も、子育て世代がより安全で充実した将来を見据えることが出来るような情報を発信するための企画、活動に取り組んでいく。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70～89%「C」50～69%「D」49%以下で示すこと。